国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成

(次世代AI人材育成プログラム)

令和5年度補正予算額

213億円



現状・課題

- ✓ ChatGPTなどの生成AIは人間の知的作業に急速な変革をもたらし、産業、研究開発、教育、創作など様々な分野に波及してきており、米国をはじめ各国において国家戦略・政策の検討が急速に立ち上がっている。
- ✓ 一方で、我が国のAI分野の研究力・競争力は他国の後塵を拝しており、国家戦略分野におけるイノベーション創出や産業競争力強化に向け、次代を担う若手研究者や博士後期課程学生への支援の 抜本的な強化が急務。

AI に関する暫定的な論点整理

(令和5年5月26日、AI戦略会議)

- ・可及的速やかに生成AIに関する基盤的な研究力・開発力を国内に醸成することが重要である
- ・世界からトップ人材が集まり切磋琢磨できる研究・人材育成環境の構築や産学官の基盤開発力の強化を進めていくことが期待される。

事業内容

【事業概要】

- 緊急性の高い国家戦略分野として、次世代AI分野(AI分野及び AI分野における新興・融合領域)を設定し、人材育成及び先端的 研究開発を推進
- 事業期間:原則5年間(※JST創発的研究推進基金に計上)

【支援内容】

1. 若手研究者への支援

対象:国家戦略分野におけるオールジャパンの基盤構築・研究力向上に大きく貢献する大学等における独立した/独立が見込まれる研究者

- 支援期間:原則5年間
- 単価・件数: 1,000万円/年(※直接経費)程度を基本とし、 計200人程度に支援
- 支援対象:博士号取得後8年程度以下の若手研究者

2. 博士後期課程学生への支援

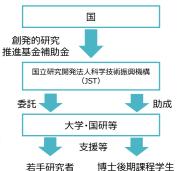
対象:国家戦略分野を担う博士後期課程学生

- 支援期間:3年間(※3回募集の予定)
- 単価・件数:390万円/年程度を基本とし、計600人程度に支援
- 支援対象:博士号取得を目指す博士後期課程学生

【事業の特徴】

- ・ 緊急性の高い国家戦略分野への挑戦を志す若手研究者が、**所属機関に関わらず**、最適な場所を求めて**自由に独立**して研究に従事し、**ステップアップできる**環境を構築(クロスアポイントメント制度の最大活用)
 - ✓ 自身が持つ高い専門性 (バイオ、材料など) を活かしつつ、それを超えて国家戦略分野に チャレンジする意欲を喚起【**異分野融合**】
 - ✓ 産学官のセクターを超えた複数の組織への所属を推奨し、国家戦略分野に従事する人材の流動化を促進【人材流動化】
- ・ 国家戦略分野の研究者層を厚くするため、同分野に資する研究に取り組もうとする博士 後期課程学生に対して、十分な生活費相当額及び研究費をインセンティブ付与

【支援スキーム】



緊急性の高い国家戦略分野の人材育成・先端的研究開発 (例: AI分野における新興・融合領域)

AI×バイオ AI×材料 AI× 経済・社会

AI研究開発
・次世代モデル創出 など

博士後期課程学生 若手研究者

【期待される成果】

- ・若手研究者が自由に独立して研究に従事し、ステップアップできる環境の構築・処遇向上
- ・高い専門性(バイオ、材料など)を持つ若手研究者のAI分野への参画による異分野 融合の加速
- ・ 大学・国研、産業界におけるイノベーション、劇的な生産性向上
- 極めて激しい研究開発競争が行われている次世代AI分野での 我が国の国際競争力の抜本的強化

(担当:科学技術・学術政策局人材政策課)

参考:本事業(博士後期課程学生支援部分)による狙い(1月30日 公募説明会資料より)



- 緊急性の高い国家戦略分野「AI分野及びAI分野における新興・融合領域(次世代AI分野)」の研究者層を厚くし、我が国のイノベーションの創出や産業競争力の強化を狙います。
- □ 博士後期課程学生に対して、より魅力的な支援(学生一人あたり390万円/年 (研究奨励費及び研究費))を提供し、博士後期課程に進学する優秀な学生 を増やすことを狙います。
- □ 各大学が指名した次世代AI人材育成事業統括のリーダーシップのもと、育成プロジェクトを企画・推進することで、選抜した学生を、次世代AI分野を担うリーディングサイエンティストとして成長させてください。
- ※ 博士後期課程学生への支援については、JSTより公募中(令和6年2月26日(月)正午まで) https://www.jst.go.jp/jisedai/boost-s/index.html